

NEWS RELEASE

2012年2月1日

報道関係各位

佐川グローバルロジスティクス株式会社

日系物流企業初
佐川急便ベトナムがハノイ・ホーチミンで宅配便事業開始
2012年3月よりスタート



SGホールディングスグループで国際物流事業を展開する佐川グローバルロジスティクス株式会社（本社：東京都品川区、社長：上岡 亨）は、ベトナムの現地子会社である佐川急便ベトナム有限会社（本社：ベトナム・ホーチミン市、社長：島崎順二）が新たに宅配便事業を開始することについてお知らせいたします。

佐川急便ベトナムは1997年からベトナム全土を縦断する貸し切り便を主としたトラック輸送サービスを展開しておりますが、このたび北部の首都ハノイ市、および南部の商都ホーチミン市において宅配便事業を開始いたします。日系の物流企業がベトナムで宅配便事業を始めるのは初めてとなります。これにより経済発展の著しいベトナムにおいて、貨物追跡情報や確実なリードタイムの提供など、日本同様の高い品質の物流サービスを提供いたします。

ベトナムは政府主導のもとで市場経済化を進め、外資企業の輸出拡大に牽引されて高い経済成長を続けております。また「チャイナプラスワン」の筆頭候補とも称されると同時に、最近では個人消費を中心とする内需も拡大しつつあります。日本企業のベトナムへの関心も高く、中国、タイ、インドネシアと並びアジアの重要な生産拠点になるものと考えられ、今後とも大きな国内物流需要が期待されます。

今回ベトナムにおける宅配便事業は、2012年2月1日よりトライアルを開始し、2012年3月1日より正式にスタートする予定です。そして2012年第2四半期にはダナンに、その後他の都市に順次展開し、将来的にはベトナム全土を網羅する配送ネットワークの構築を目指してまいります。

宅配便事業開始に向け、2011年10月より日本からハノイとホーチミンにそれぞれスタッフが赴任しており、現地でセールスドライバーの教育を開始しています。当社ではすでに海外においては中国（上海・広州）で宅配便事業を展開しており、これまでの実績や経験に加え、ベトナム特有の交通事情も充分考慮した安全運転、丁寧な荷扱い、時間厳守などを織り込んだ教育プログラムを策定し、日本並みの輸送品質を目標といたします。

佐川急便ベトナムは、1997年の設立以来14年を経過いたしますが、過去培ってきた現地に根ざしたサービスに、佐川急便の宅配便ノウハウを採り入れ、安心と信頼を提供できるサービスを展開いたします。

【会社概要】

商号：佐川グローバルロジスティクス株式会社 (Sagawa Global Logistics Co., Ltd.)

設立：1980年9月

本社：東京都品川区勝島1丁目1番1号

代表取締役社長：上岡 亨

資本金：28億7,610万円

主な事業：物流加工業、倉庫業、貨物利用運送事業、通関業、航空運送代理店業、損害保険代理店業

商号：佐川急便ベトナム有限会社 (Sagawa Express Vietnam Co., Ltd.)

設立：1997年8月

本社：ホーチミン

事業拠点：ホーチミン(3ヶ所)、ダナン、ハノイ(5ヶ所)

代表取締役社長：島崎 順二

資本金：250万米ドル

事業内容：航空・海上輸送取扱、通関、トラック輸送、倉庫(一般、保税、CFS)、検品・検針事業、
引越し業務、プロジェクトカーゴ取扱

従業員数：691名(日本人スタッフ数：ホーチミン6名、ハノイ5名)

保有車両：147台(コンテナシャーシ73台含む)

(2011年12月末日現在)

※SGホールディングスグループ

純粋持株会社SGホールディングス株式会社(本社：京都市南区、会長兼社長：栗和田榮一)と、その傘下にある佐川急便株式会社をはじめとした事業会社・外郭団体で構成